

## VI 外部支援を受けている教育活動報告

### 1. 「ひらめき☆ときめきサイエンス」

独立行政法人 日本学術振興会

大学院健康科学研究科

山田 一哉（教授）

・申請・独立行政法人 日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI

実施内容：自分の遺伝子型を調べてみよう～2011～

実施目的：受講生である高等学校の生徒の唾液から遺伝子 DNA を取り出して、ポリメラーゼ連鎖反応により、アルデヒドデヒドロゲナーゼ2・ベータ-3アドレナリン受容体・アクチニン3の3種類の遺伝子のうち、いずれかを選んで正常型及び変異型のプライマーを用いて増幅してもらう。次に、PCR産物を、アガロースゲル電気泳動にかけることにより、自分の遺伝子型を判定してもらう。これらの遺伝子の一塩基多型は、それぞれアルコールの代謝速度・基礎代謝量・速筋の活性に影響を与えるため、「お酒に強い弱い」「基礎代謝が低い高いか（太りやすいか否か）」・「短距離走者型かどうか」を判定できるといわれているため、自分がどのタイプかを判定してもらう。また、PCR反応やアガロースゲル電気泳動を行っている間に、3種類の遺伝子型と環境要因の関係に関する講演や各実験室の案内と機器の説明（ラボ探検）も聴いてもらう。

・報告・

実施成果：最初に、参加者が全員、遺伝子やDNAという言葉は聞いたり知っていたりするけれども、実際に、DNAを抽出したり、見たことがないことを確認した。次に、参加者自身の操作で、実際にDNAを沈殿させてもらった。エタノール添加後、転倒混和の際に1回1回の変化をみてもらい、DNAが突然沈殿してくる様子を注意深く観察してもらい、物質としてのDNAを認識させるようにした。また、一塩基多型により、太りやすさ・運動特性・アルコールに強い弱いかなどの体質が決まることを解説し、DNAの持つ情報としての側面について認識させるようにした。

### 2. 障害者自立支援対策特別対策事業補助金

長野県 障害者自立支援特別対策事業

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科

尻無浜 博幸（准教授）

事業内容：キャリア形成訪問指導事業

実施目的：福祉・介護の施設・事業所を巡回・訪問し、介護技術等に関する研修等を行うことにより、職員のキャリアアップや資質の向上及び定着を支援することを目的とする。

・報告・

実施成果：

NO	訪問施設・事業所名	研修名	研修実施日	参加者数
1	グループホームひだまりとよしな	介護支援専門員受験対策講座	9/23～9/27	1人
2	グループホームひだまりささが	介護支援専門員受験対策講座	9/30～10/20	1人
3	宅老所いいせ新宅	介護支援専門員受験対策講座	10/2～2/18	5人
4	宅老所いいせ本家	介護支援専門員受験対策講座	10/4～10/6	2人
5	宅老所いっぽ	介護支援専門員受験対策講座	12/21～2/1	1人
6	山形村社会福祉協議会	介護支援専門員受験対策講座	3/18～3/25	3人
7	安曇野市社会福祉協議会	介護支援専門員受験対策講座	3/17～3/31	2人